

従業員不足や人材養成・確保に対して課題はあるものの

業況DIは平成3年9月期以来のプラス値

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の120社。2位が「従業員不足」の68社。「人材養成・確保」が64社で3位。
- ★ 「後継者は確保できていますか？（事業承継）」について、「確保できている」が134社（59.8%）に対し、「確保できていない」は90社（40.2%）。
- ★ 「プレミアム付商品券三次藩札発行（2つまで回答）」について、152社が「地元での購買につながるのいいことだ」と回答し最多。以下、「毎年継続して発行すると良い」78社、「景気刺激策としては良い」64社と続く。

平成29年10～12月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成30年1月に実施した第111回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が111回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は240社（小売業73社、卸売業29社、製造業32社、建設業59社、運輸・交通業16社、観光・サービス業31社）で回収率は48.0%。

【概況】

今期（10～12月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で2.1と、3ヶ月前の前回調査から14.5ポイント改善し平成3年9月期以来のプラス値。業況が「かなり好転」と答えた事業所が1.3%、「やや好転」が24.3%で、逆に「やや悪化」が20.1%、「かなり悪化」が3.3%だった。売上DIも▲6.5から6.5ポイント改善の0.0と4年ぶりにマイナス値から脱却。採算DIも9.6ポイント改善の▲8.4。原材料（商品）仕入価格は21.9から33.8とやや上昇。

当面の経営上の問題点（3つ以内）については、「需要の停滞」が120社と最多であることに変わりはないが、2番目が「従業員不足」の68社、3番目が「人材養成・確保」の64社と人材不足が経営上の不安要素として大きくなってきている。

今回事業所に対し、「後継者（事業承継）」について尋ねたところ、約6割にあたる59.8%（134社）が「確保している」と回答。一方、40.2%（90社）は「確保できていない」と回答。理由としては「親族に後継者がいない」33.3%（29社）と「他（従業員等）に任せる人材がいない」19.5%（17社）を合わせ、半数が「人材」がいないというもの。「自分の代で廃業を予定している」という回答は2割強の21.8%（19社）。「世代交代をしたばかりで次はまだ未定」や「もう少し時間があるので考えていない」といった「その他」回答が23.0%（20社）。

プレミアム付き商品券「三次藩札」発行事業については、「地元での購買につながるのいいことだ」152社、「毎年継続して発行すると良い」78社、「景気刺激策としては良い」64社、「速やかな経済波及効果があり大変良い」26社を合わせ、約8割の事業所がプレミアム付商品券発行事業を評価。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味着。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

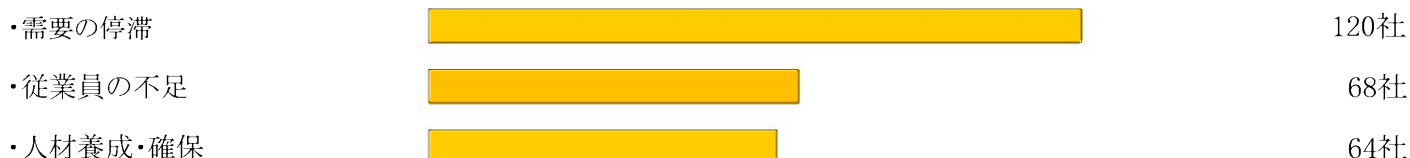
業況は、全業種合計で今期2.1。業種別では、改善幅に差はあるものの小売業、卸売業、製造業、建設業の4業種で改善。卸売業（20.7）、製造業（21.9）、建設業（18.6）の3業種はプラスの値。

売上は、全業種合計で今期0.0。業種別では、業況と同様の4業種で改善し、卸売業（6.9）、製造業（21.9）、建設業（16.9）の3業種はプラス値。中でも、製造業は3期連続のプラス値。

原材料（商品）仕入価格は、全業種合計で今期33.8と若干上昇傾向。特に、運輸・交通業では前期21.4→今期73.3と急上昇しており、燃料価格が上昇してきているものと思われる。

採算は、全業種合計で今期▲8.4。業種別では、小売業、卸売業、製造業、建設業の4業種で改善。製造業（15.6）と建設業（11.9）の2業種はプラスの値。数は少ないものの、運輸・交通業では前期▲6.7→今期▲43.8と大幅悪化。売上DI自体はさほど悪化していないものの、採算DIが大幅悪化しているのは、急激な燃料価格上昇や従業員不足に伴う管理費の増加が影響していると思われる。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



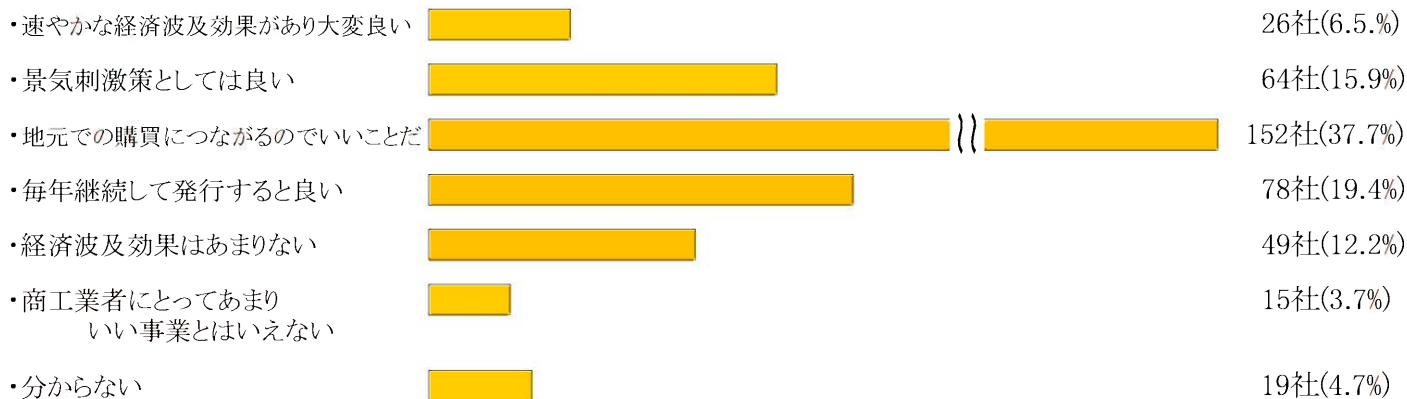
【事業継承についてお伺いします。後継者は確保できていますか？】



【後継者が確保できていない理由は？(「確保できていない」と回答された方のみ)】



【三次市の補助金を活用して、昨年より2億2千万円増額の総額5億5千万円分(5万冊)の
プレミアム付き商品券「三次藩札」を11月に発行しました。事業者の立場としてお答えください(2つまで)】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	2.1	▲ 23.5
小売業	▲ 15.1	▲ 19.2
卸売業	20.7	▲ 34.5
製造業	21.9	▲ 15.6
建設業	18.6	▲ 19.0
運輸・交通	▲ 6.3	▲ 31.3
サービス業	▲ 23.3	▲ 36.7

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	0.0	▲ 22.5
小売業	▲ 18.1	▲ 19.4
卸売業	6.9	▲ 44.8
製造業	21.9	▲ 16.1
建設業	16.9	▲ 12.3
運輸・交通	0.0	▲ 12.5
サービス業	▲ 19.4	▲ 38.7

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

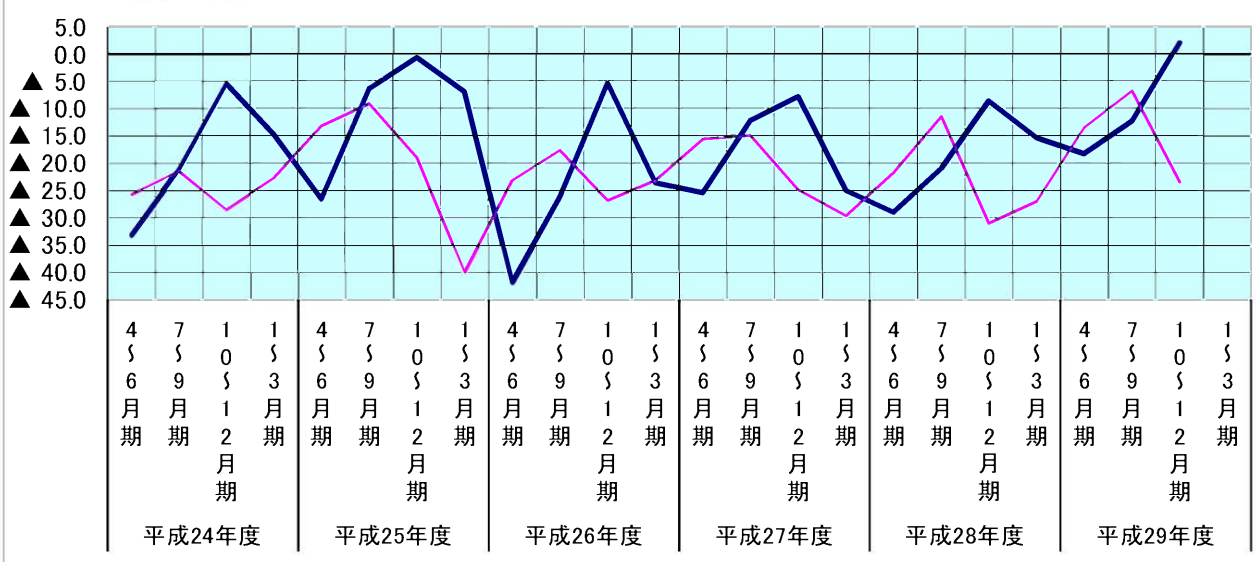
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 8.4	▲ 26.4
小売業	▲ 23.3	▲ 33.3
卸売業	0.0	▲ 34.5
製造業	15.6	▲ 9.7
建設業	11.9	▲ 8.8
運輸・交通	▲ 43.8	▲ 50.0
サービス業	▲ 26.7	▲ 40.0

(好転割合－悪化割合)

全業種

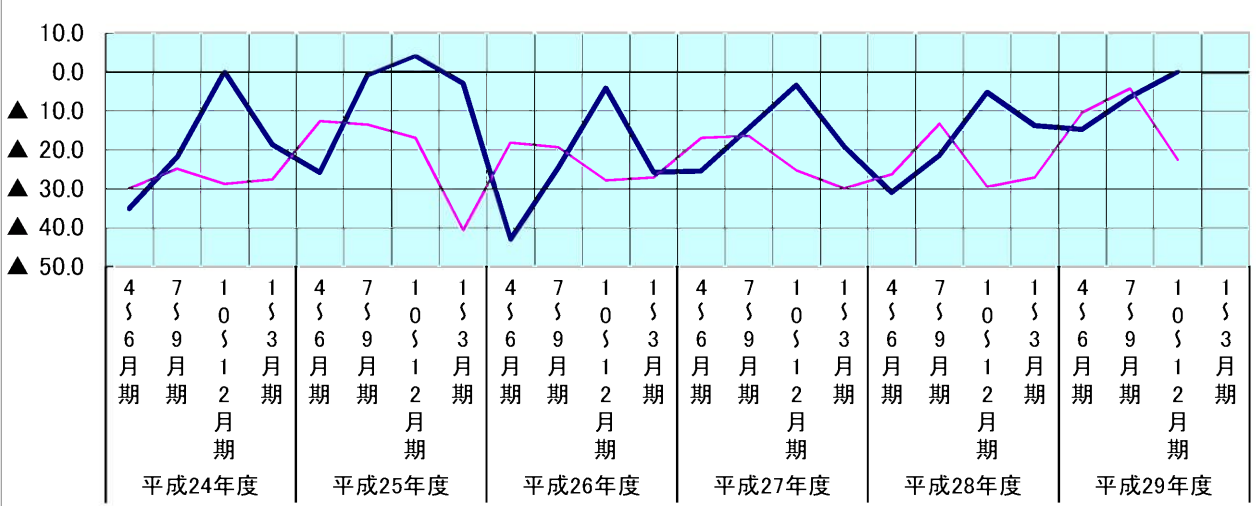
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



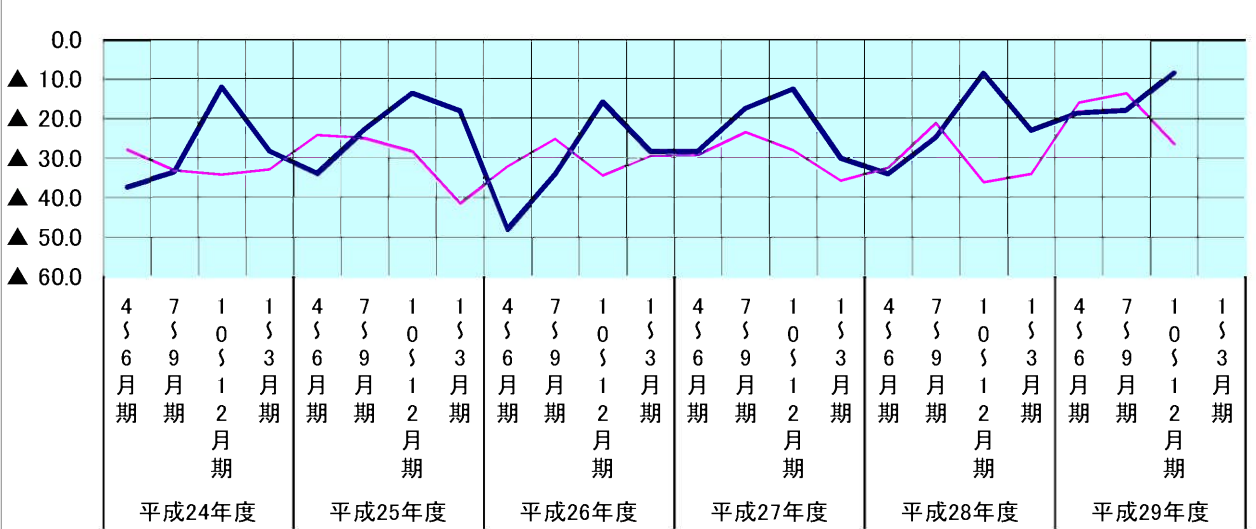
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			
卸 売 業	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			
建 設 業	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	10月～12月 実 績			
	1月～3月 見 通 し			

景気天気図の説明					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い